

Fear of Liberty

チルドレン
Fear of Liberty
クーデター
Children Coup d'État
自由の恐怖



Children Coup d'État

Fear of Liberty Children Coup d'État

- | | | | |
|-------------------------------|-------|--|-------|
| 1. Kichigai Sauté / 気違いソテー | 06:03 | 7. Brain Weather Nation / 脳天気国家 | 01:33 |
| 2. Lasia / ラシア | 05:31 | 8. Inflected / 屈折 | 05:40 |
| 3. Let's Becquerel / レッツ・ベクレル | 03:16 | 9. Zombie Archipelago / ゾンビ列島 | 01:42 |
| 4. Goof / グーフ | 06:28 | 10. Mi La Re Si / ミラレシ | 06:35 |
| 5. Requiem for Nation / 国家追悼 | 03:25 | 11. Ju-Funk / 重ファンク | 06:33 |
| 6. Komb / コンブ | 06:11 | 12. Happy Lucky Idiocy Nation
ハッピーラッキー白痴 国家 | 03:17 |

それはコロニー状の構造物。力の源は光の波だ。独立栄養生活を確立し、合成し遊離した酸素粒様態の音を吐き出して世界を透波抜いてみせる —— 佐藤薫




凶暴と理知が奏でるラプソディー、
そして反乱と崩壊が織りなすカプリッチオ

もともと、チルドレンクーデターは京都で活動を開始した82年当時から、リップ・リグ&パニックやDNAのようなファンク、フリー・ジャズを吸収した同時代の英米バンドとシンクロするかのような演奏を武器としてきた。時折ユニゾンでフレーズをけたたましく鳴らすアンサンブルの骨格は攻撃以外の何物でもなく、一方でそうそう簡単に乗せまいとポリリズムミックなビートで揺さぶってくる低音の動きは挑発そのもの。なのに、最終的に聴き手を音の波の中にずぶずぶと引き込んで踊らせてしまう吸引力と包容力も併せ持っていた。EP-4の佐藤薫がたいそう気に入り、彼のプロデュースでカセット・ブック『チルドレン・クーデター』（83年/ベヨトル工房）をリリースしたのも当然の邂逅だったと言っていだろう。

しかしながら、2年前、復活していたチルドレンクーデターのライブを筆者が見て驚いたのは、アート・アンサンブル・オブ・シカゴにも通じるようなその演奏の本質が全くブレしていないということだった。京都生まれ京都育ち、高校から美術を学びつつジャズに首までどっぷり、そして佐藤薫との出会いでより自由で柔軟な発想を得たというリーダーのホソイヒサトは、今や画家としての手腕も発揮し、広く多面的な活動をしている（2013年に出た佐藤薫のEP-4 unit3のアルバム『À Artaud』のアートワークもホソイが担当）。“革命家”として感覚、眼光は80年代当時以上に鋭くなっているということな

のか、かつてのメンバーも再集結した現在のチルドレンクーデターは若き時代には希薄だったスポニティアスな奥行きが備わっていた。

そんな最新型の彼らの姿が刻まれたのがこの新作だ。これまではスタジオでのセッションを中心に制作されてきたそうだが、今回は収録曲中およそ半数の曲を、ホソイとドラムの前淵でまず基礎を作り、K子によるヴァイオリン、マヒマヒによるサクソ、磯田によるギターを後から重ねてミックス。しかも、ホソイと前淵で作った基礎を他のメンバーは一切聴くことがなく、どんな曲なのか、どんなイメージなのかも知らされることのないまま、あくまで想像と感覚だけで音を録音したという。今作には鈴木創士（EP-4）も鍵盤で参加しているが、彼もまた全容を聴かされぬ状態で即興演奏…。言わば、音を聴かせぬサディズムと、音を聴かせぬマゾヒズムの不敵な交配。それを最終的に整合させたホソイの手腕は見事と言う他ないが、そうしたプロセス、メソッドは図らずも政変を企てるテロリストたちの戦略や奇襲にも似ている。

凶暴と理知が奏でるラプソディー、そして反乱と崩壊が織りなすカプリッチオ。それが2010年代型チルドレンクーデターだ。不毛な調和が軋み、蠢く瞬間がここにある。

2014年4月 岡村詩野

気違いソテー / Kichigai Sauté

06:03
Children Coup d'État + SUZUKI So-si
Lyrics & Composed by : HOSOI Hisato

細部にまで浸透する泡 濡れ衣泡 煙り泡
死に体より煙草を呑み泡 暴れる泡 高圧泡

いつも夏も太陽に慌て 我の倉の懇情に昇り
いつもケツも大量 たまに変わり裁量
麻に皮に材料 攪拌する作業

総理、二人束になっても 総理、かなり幅になっても

(Scat) はばるに かばるに かばこれ はばりかなりこれに
憚り かばるに ばらどり はばろ はばろ語りな
cha-cha-cha

哉の前に谷呼ばわりされ 嘆きの箱 余り物ソテー
末のままの釜に物にさえ

阿、ばりだりさば 眼、取りものさば

いつもケツも他に用にあわせ 特徴もの懇情に昇り
いつの星も宰領 阿保船に負担増
監獄の誕生に 気違いの在処

総理、はばりカバになっても 近江、かなり幅になっても

(Scat) 憚り かばこれ 沙羅の実 あわりかばりタカリ
かば是 あれ是 され是 かばり さらにタカリて
cha-cha-cha

ウォーリー、二人束になっても 総身、かなり幅になっても

豚肉 たまねぎ セシウム たまご プルトニウム
身体 気違い この紙 この炉 営みの不在
cha-cha-cha

ラシア / Lasia

05:31
Children Coup d'État + SUZUKI So-si
Composed by HOSOI Hisato, mahi-mahi

レッツ・ベクレル / Let's Becquerel

03:16
Improvisation and Collage
HOSOI Hisato + MAEBUCHI Norihide
+ SUZUKI So-si

グーフ / Goof

06:28
Children Coup d'État
Composed by : HOSOI Hisato

国家追悼 / Requiem for Nation

03:25
Improvisation and Collage
HOSOI Hisato + MAEBUCHI Norihide
+ mahi-mahi + K-ko

ゴンブ / Komb

06:11
Children Coup d'État
Composed by : HOSOI Hisato
Some Arranged by : UBUKATA Noritaka



脳天気国家 / Brain Weather Nation

01:33
Improvisation and Collage
HOSOI Hisato, MAEBUCHI Norihide, mahi-mahi

屈折 / Inflected

05:40
Children Coup d'État + SUZUKI So-si
Lyrics & Composed by : HOSOI Hisato

森を見上げて猿を数える
群れが鳥になったら
それがこの世の終わり
快樂主義になるも良し
救済に徒勞の徒にも
人を説き後悔を促す
それとも 目で見るかね

ゾンビ列島 / Zombie Archipelago

01:42
Improvisation and Collage
HOSOI Hisato + MAEBUCHI Norihide
+ mahi-mahi + K-ko + SUZUKI So-si

ミラレシ / Mi La Re Si

06:35
Children Coup d'État + SUZUKI So-si
Composed by : HOSOI Hisato, ITSUKI Masako

重ファンク / Ju-Funk

06:33
Children Coup d'État + SUZUKI So-si
Composed by : HOSOI Hisato

ハッピーラッキー白痴国家 /

Happy Lucky Idiocy Nation

03:33
Improvisation and Collage
HOSOI Hisato + MAEBUCHI Norihide
+ ISODA Osamu + SUZUKI So-si



自由の恐怖

チルドレンクーデター

チルドレンクーデターは82年に結成、96年に一旦解散し、そのあと21世紀に生方則孝、マヒマヒ、オリジナルメンバー前淵とホソイによるver.Booを付加した名で活動再開していました。そして数年後ふたたび解散し、その直後に長年チルドレン休業中だった磯田収が復活してverを外したチルドレンクーデターを再開、さらにその後にはバイオリンのK子が復帰、古くて新しいチルドレンクーデターが蘇りました。が、蘇りつつ比較的活動は緩やかです。しかしアルバムが完成しました。

チルドレンクーデター + 鈴木創士

このアルバムには特別なゲストプレイヤーが参加しています。EP-4オリジナルメンバーかつフランス文学者で作家、キーボードの鈴木創士氏です。

2012年のセッションを経て、2013に鈴木創士氏がゲストプレイヤーに迎えてのライブが実現し、その流れと勢い、そしてEP-4佐藤薫氏の提案が引き金となり、本作の制作が決定しました。2013年の秋に録音が開始され2014年初頭に完成、発売の運びとなったものです。

18年ぶりのフルアルバム

「puppet reaction」(F.M.N. SOUND FACTORY)以来18年ぶりの新作CDとなります。

また、全曲新録のフルアルバムとしては、大昔の自主カセットテープ「欲情する機械」以来とも言えます。

クライシス - EP-4 - 共時性

89年の自主作品「欲情する機械」と今作は、国の存続を危ぶませる核クライシスの後に出した作品という共通点があります。

片や旧ソ連崩壊の前哨、片や崩壊寸前のこの国のこの状況時です。こうした時期にフルアルバムを作ることが単なる偶然かどうかはわかりません。

「Fear of Liberty」ではその「欲情する機械」から一曲引用しています。ぜんぜん違う曲の歌詞だけ持ってきた「屈折」がそうです。

世の終わりには森の猿が寄り添って一羽の大きな鳥になるというインドの伝説をネタのベースにしている終末ソングですが、発想の元はその昔、藤原新也氏の著書で知ったマハラガのお話です。藤原新也氏と言えば当時EP-4のカバーアートの写真でも話題だった方で、ここでEP-4と繋がります。

クライシスとファシズムの異常世界に偶然の力で導きあい寄り添うのはインドの猿ではなく、疎遠だった京都の不良バンドたちであったというわけでしょうか。

Fear of Liberty - 自由の恐怖

迷信と心的防衛の世界に逃げ込みファシズムと狂気が蔓延する国では、住民が恐怖や現実や自由から逃走します。フロムが戦後分析したとおりのそのままバリの心理状態ですが、なぜ逃走するかという自由が怖いからに違いはないという、そんな単純なところとなっております。

ファシズムの奴隷と化した変態愚衆をゾンビとも言います。ゾンビ列島では、ゾンビたち自らが自由を奪われ認められたいと願っており、彼らにとっての自由とは自由を制限される自由であり全体主義の暴力の自由であり人間としての権利を放棄する自由です。

そんな自由を謳歌する変態ゾンビの群れで正気を保つことは是即ち狂気という、そういう恐怖でもあります。

2014年3月 ハンマズ代理 千日前レタス



Children Coup d'État

HOSOI Hisato / ホソイヒサト ... Bass, Sound Effect, Vocal (1,8), Collage (3,5,7,9,12)
 mahi-mahi / マヒマヒ ... Tenor Sax, Irish whistle (4), Flute (4), Chorus (1,8)
 ISODA Osamu / 磯田収 ... Guitar
 K-ko / K子 ... Violin
 MAEBUCHI Norihide / 前淵訓秀 ... Drums

Special Guest Player

SUZUKI So-si / 鈴木創士 (EP-4) ... Electric Piano, Keyboard (1,2,8,9,10,11,12)

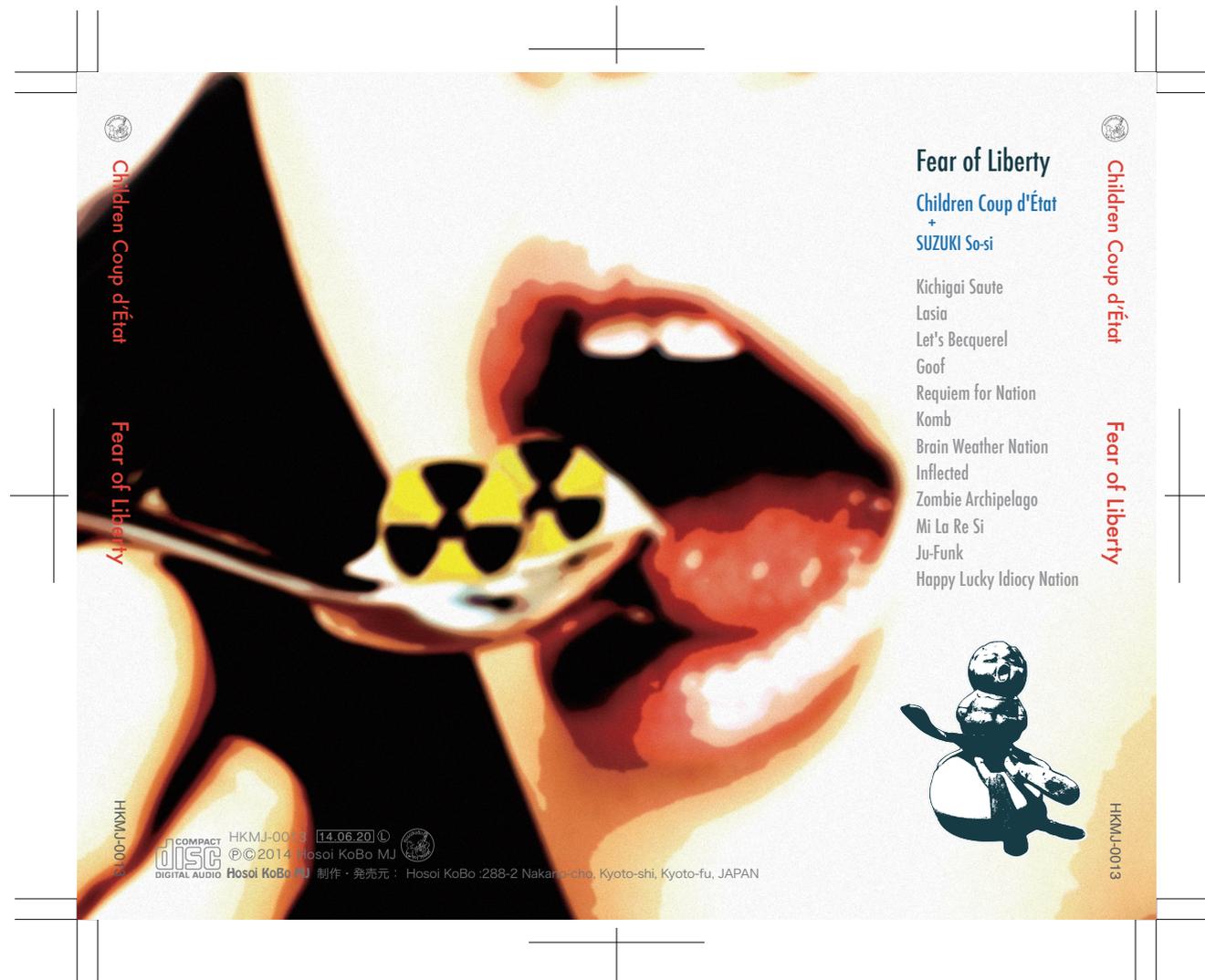
REC.DATE: OCT. 2013 , MIXING and COLLAGE : HOSOI HISATO 2013-2014
 THANKS TO FORMER MEMBER: UBUKATA Noritaka (6), ITSUKI Masako (10)
 RECORDING ADVISER (WOODWINDS): SUDOH TOSHIAKI
 LIVE PHOTO : MAKO at UrBANGUILD 2011 - 2013

The Flagman: KAORU "Flagging" SATO
 ADOVISER, LINER NOTES : OKAMURA SHINO
 COVER ART and BOOKLET DESIGN : HOSOI HISATO

Children Coup d'État website: <http://www.childrencoupdetat.com>



Back card outside



Back card inside

Fear of Liberty

Children Coup d'État



盤面

オビ



1. Kichigai Saute 気違いソテー
2. Lasia ラシア
3. Let's Bequerel レッツ・ベクレル
4. Goof グーフ
5. Requiem for Nation 国家追悼
6. Komb コンブ
7. Brain Weather Nation 脳天気国家
8. Inflected 屈折
9. Zombie Archipelago ゾンビ列島
10. Mi La Re Si ミラレシ
11. Ju-Funk 重ファンク
12. Happy Lucky Idiocy Nation ハッピーラッキー白痴国家

Children Coup d'Etat Fear of Liberty
チルドレンクーデター 自由の恐怖

それはコロナー状の構造物。力の源は光の波だ。独立
 栄養生活を確立し、合成し遊離した酸素粒様態の音を
 吐き出して世界を透波抜いてみせる
 佐藤薫
チルドレンクーデター + 鈴木創士 自由の恐怖
 かつて謎の少年集団、鈴木創士 (ロマン) をゲストプレイヤーに迎え絶望時代に放つ感情のフルアルバム！
 ライナーノーツ：岡村詩野
 HKMJ-0013
 税抜定価 ¥2000



製造・発売元： 海井工房 東京都上野区仲之町 288-2
 Hosoi KoBo MJ
 このCD本籍利権の旨が不透明、品質保証、インターネットでのダウンロード等々を本邦に持ち込み、また個人の使用を禁止、著作権法上、権利者に無断で複製転載を禁じます。